

ベトナムの太陽光発電

中川 良一

<ベトナムの電力不足解消に期待を込めて>

ベトナムでは、太陽光発電が徐々に浸透し始めています。ベトナム政府は太陽光発電の普及を促進させるため、本年4月11日に「ベトナムにおける太陽光発電促進の仕組みに関する決定」

(No.11/2017/QD-TTg)を公布し、6月1日から有効となりました。同決定によりますと、太陽光発電の売電価格を具体的に9.35セント/kwhと設定しました。

上記の決定を受けて、現在、商工省にて国家規模の太陽光発電計画の立案作成中です。また、太陽光発電のポテンシャルのある地方では、省レベルの太陽光発電計画を立案作成のうえ、商工省に提出することになっています。

<電力公社への売電を目的とする太陽光発電事業の優遇措置>

- 1.太陽光発電プロジェクトを実現するため、国内外の法人及び個人から資金調達を行うことが認められます。
- 2.太陽光発電プロジェクトを実現するため、固定資産となる機械設備等の輸入品に対し、輸入税が免除されます。
- 3.配電網に接続することを目的とする太陽光発電事業、関連送電設備、変電所の建設用地に対し、土地（もしくは水面）使用料の減免。現行法規で定めた優遇案件に対する優遇措置が適用されます。
- 4.建設土地の取得に当たり、該当の人民委員会が便宜を供与します。

また、民間住宅の屋根に設置された太陽光発電の場合は、余った電力を電力公社に売電できます。

<ベトナムの気候は太陽光発電向き>

熱帯モンスーン気候のベトナムの地形は縦に長いため、南部、中部、北部で気候の差が激しいです。地域により時期はまちまちですが、夏の時期は、毎日30度を超える地域もあり、日差しも大変強いので、太陽光発電に向いた地域といえます。

<太陽光発電の設置費用>

太陽光発電関連製品の製造・施工業者であるVu Phong社によると、家庭用太陽光発電の設置費用は次の通りです。

- ・発電能力400Wp 約1,400USドル（約16万円）
- ・発電能力1000Wp 約3,500USドル（約39万円）

※Wp：ワットピークとは、太陽光発電や風力発電などの出力単位

<太陽光発電パネルをベトナム国内で生産>

ベトナム企業のRED SUN ENERGY社は、2014年からベトナム南部のロンアン省で太陽光発電パネルを生産しています。同社会長によれば、太陽光発電パネルの価格は5年前は3~4USドル（約330~440円）/Wpでしたが、現在0.5USドル（約55円）/Wpまで大幅に低下したとのことです。北部のハクザン省では2017年1月、Trina Solar社（1997年に創業した中国の太陽光発電パネルメーカー）の太陽光発電パネル工場が完成しました。同社は、ベトナムで最大の太陽光発電パネル製造会社で、生産能力は800MW/年です。

ベトナムは、太陽光が豊富であるため、太陽光発電ビジネスは、電力不足の解消にも寄与するものと期待されています。



(屋上に設置した太陽光発電パネル 施工：Vu Phong 社)



(Red Sun Energy 社が製造した太陽光発電パネル)